

# ホッととどろく愛

このコーナーは、市内で福祉活動をされている方や団体にスポットを当てたインタビューコーナーです。



## プロフィール 北村紀子さん

北村紀子さん  
ボランティア連絡会会長



### ■ボランティア活動を始めたきっかけは？

両親が福島から茅ヶ崎に来て同居することになってまもなく、母が怪我をして入院しました。その頃から認知症の症状が見られるようになりました。

その後、5年程自宅で介護していた頃、姉に薦められ保健師さんの訪問を受け、認知症を支援しているグループの「ここにこクラブ」を知りました。家族の会に参加し、私の話を聞いていただきました。聞き手は同じ介護者で、あいつちや小さな言葉かけ一つ一つが胸に響きました。そのときの思いが、今の活動の原点にもなっています。その後の人生がバラ色になったようにも思えます。母を看取った後は、ボランティアとして「ここにこクラブ」に参加しています。

### ■「ここにこクラブ」の活動について教えてください。

「まわりの人が認知症を理解

●ご趣味は？  
読書。寝る前にベッドで本を読むのがなよりの楽しみ。

●性格は？  
のんびり屋。でも、自分の思ったことを伝えたい思いは強いです。

●色に例えると？その理由は？  
ベージュ色が理想。どの色にも合うベージュのように、色々な人と仲良くなりたいと思っているので。

●茅ヶ崎に住んで何年になりますか？  
36年になります。

●茅ヶ崎のおすすめポイントは？  
134号線上の歩道橋からの富士山と海の景色が一番好きです。散歩しながら見ると気持ちが良いです。

### ■認知症の方に接するときに気を付けてほしいことはありますか？

してくれると、大変な介護が少し楽になる」と考え、いろいろな活動をしています。月2回のボランティアによるデイサービス、そして家族の会として、同じ立場である介護者同士が話し合う場が月1回あります。何を話してもOKで、「心をオープンにできる場所」でもあります。他には、会員への支援として、通院の付き添いや話し相手などをおこなっています。また、認知症の理解を図るために、いろいろな場で介護劇を上演しています。「認知症サポーター養成講座」の一環として、松浪中学校でも上演して喜んでいただけました。電話相談も行っています。会員だけでなく他の方々へも支援できればとの思いから開始し、「聞いてもらうだけで満足した」などおっしゃっていたりしています。なかなか介護者自身から電話をかけることは勇気がいるので、周りの人からも勧めてほしいです。

### ■他にボランティア活動していることはありますか？

「あじの会」というミニデイサロンに参加しています。わたしの住む地域も、10年ほど前から日中お一人で過ごしている方が増え、二人の仲間と発起人となり始めました。当初のメンバーに加え、ボランティアも増え、月1回集まるのが楽しみになっています。ボランティア同士で「自分たちも将来絶対お世話になりたい会」と話し合っています。

また、住み慣れた場所ですと生きていくのが一番との考えがあり、その一つの助けになると思い、松林サポートセンターの立ち上げ委員会にも参加しています。他に、ボランティア連絡会の会長として、15の福祉ボランティアグループが集まり講座や研修に取り組んでいます。特に最近、災害が起きたときに自分たちができることはなにか、それぞれが普段の活動を生かしていくことが大切だと考え、研修を行っています。

### ■ボランティア活動のモットーは？

誰かのためにボランティアをするのではなく、自分自身が楽しいと思って活動するのが大切だと思っています。また、無理はしないようにと気をつけています。自分がそのボランティアをすることが好きであることも大切なことですね。

## 障害者の生活を支援してみませんか？

あなたの資格を活かしてください。  
初心者の方には職員がサポートします。  
お気軽にお電話ください～お待ちしております♪

登録  
ホームヘルパー  
募集

- 仕事内容 市内在住の障害者の方の居宅介護サービス(身体介護、家事援助)及び移動支援
- 資格要件 『ホームヘルパー2級』以上、又は介護福祉士の資格を持っている方  
市内及び近隣市町在住の方で64歳までの方  
心身ともに健康な方、自転車に乗れる方
- 時給 家事援助：1,150円～ 身体介護：1,300円～  
移動支援：1,150円～
- 登録・問合せ 市社協障害者ホームヘルプ事業所  
☎85-2090 ヘルパー担当まで



## 視覚障害者福祉協会からのお知らせ

～MDやパソコンなどのデジタル機器を使って、音の会報づくりをしてみませんか？～

視覚障害者がさまざまな情報を健常者と同じように享受できることを目指して活動しているのが、茅ヶ崎市視覚障害者福祉協会(会長 鈴木 実)の情報センターです。

テープやCDによる会報もすでに44号まで発行しましたが、その録音編集や発送作業を手伝ってくださるボランティアスタッフを募集しています。可能な時間の範囲での協力をお願いいたします。主な活動場所は、福祉会館です。

●連絡先 茅ヶ崎市視覚障害者福祉協会 畠山和子 ☎86-1721

## 茅ヶ崎在宅ネット

老若男女問わず、在宅生活にちょっとした手助けがほしい…という方へ  
また、地域で何か活動してみたい…という方へ

5号(64号～68号)にわたり、茅ヶ崎在宅ネット参加の5団体を紹介してきましたが、いかがでしたでしょうか？

「住み慣れたまちで安心して暮らしたい」…それはきっと、誰もが望むことではないかと思えます。「遠くの親戚より近くの他人」「困ったときはお互いさま」…私たち茅ヶ崎在宅ネットは、そのような気持ちで活動しています。茅ヶ崎在宅ネット(正式名称:茅ヶ崎市住民参加型在宅福祉サービスネットワーク)は、市内の在宅福祉サービスの向上を目的とした茅ヶ崎市内の住民参加型在宅福祉サービス団体の連絡会です。各団体間で連携をとりながら、皆さんの住み慣れたまちでの安心した暮らしをサポートします。ちょっと困ったとき、活動してみたいとき…お気軽にご相談ください。

サービスの内容等は各団体にお問い合わせください。  
また、案内は市社協にもありますのでご利用ください。

### ヘルパーを募集しています。

長い時間は働けないけど…という人も大勢活躍しています。少しずつ皆で力を出し合えば、きっと大きな力になります。一緒に活動しませんか？

## 不要入れ歯のご寄附ありがとうございました

昨年7月から茅ヶ崎市老人福祉センター(農協ビル3階)に不要入れ歯の回収ボックスを設置していますが、昨年12月4日までに義歯115個、歯(冠)15個を皆様からご寄附いただきました。回収された不要入れ歯から貴金属分析業者が貴金属を精製回収し、その収益金の40%(7,745円)を市社協にご寄附いただきました。

皆様のご協力に感謝申し上げます。地域福祉の推進に活用させていただきます。今後不要入れ歯のご寄附のご協力をお願いいたします。

## 「誰もが地域で暮らせるために」

専門の相談職がお待ちしております。

相談事業所  
<ご高齢の方>

○総合相談

○ケアプラン

○ケアプラン

○ケアプラン

○ケアプラン

○ケアプラン

○ケアプラン

○ケアプラン

○ケアプラン

○ケアプラン

○ケアプラン

○ケアプラン

○ケアプラン

○ケアプラン

○ケアプラン

小和田3-3-5 TEL.55-2360  
香川6-7-31 TEL.55-1535  
萩園1215-4 TEL.88-7511  
菱沼3-1-37 TEL.54-5436  
東海岸北5-6-22 TEL.40-4777



社会福祉法人  
**翔の会**  
茅ヶ崎市芹沢786  
0467-54-5424

<障害をもたれた方>

生活相談室「とれいん」

生活相談室「すまいる」

生活相談室「すまいる」

生活相談室「すまいる」

生活相談室「すまいる」

生活相談室「すまいる」

生活相談室「すまいる」

生活相談室「すまいる」

- ★高齢者向けの日替わり弁当です。
- ★旬の食材を使用しています。
- ★容器は電子レンジで加熱OK。
- ★おかゆ、刻み食も追加料金はありません。
- ★管理栄養士が、健康を配慮して献立を作成しています。



※特定の食品にアレルギー等がある場合は、ご相談ください。

ご注文・お問い合わせは、お電話で

宅配クック **ワン・ツウ・スリー**

茅ヶ崎店 TEL.0467-54-0758

茅ヶ崎東店 TEL.0467-54-8868 ※パートさん募集!

## 普通食

おかず+ごはんセット

577円(税込)

おかずのみ

525円(税込)

